

常務理事会

(第43事業年度・第9回

平成20年12月9日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

審議事項

1. 「平成20年度上半期における品質管理レビューの概要」に関する件

平成20年4月1日から平成20年9月30日までの平成20年度上半期における品質管理レビューの概要を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 公認会計士制度60周年事業プロジェクトチームからの意見具申「会員章の改訂等について」に関する件

会員を対象に実施した「会員章についてのアンケート」の集計結果を踏まえ、会員章の改訂及び公認会計士等IDカードの作成について、「会員章の改訂等について」として取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 会計制度委員会からの答申に関する件

- (1) 実務対応報告公開草案第29号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い(案)」に対する意見について
- (2) IASB公開草案「金融商品の開示の改善」に対する意見について

企業会計基準委員会『実務対応報告公開草案第29号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い(案)」』に対する協会意見を取りまとめた旨、また、IASB公開草案「金融商品の開示の改善」に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 公会計委員会からの答申『国際公会計基準公開草案第35号「IPSAS第5号「借入費用」」に対するコメント』に関する件

国際公会計基準審議会『国際公会計

基準公開草案第35号「IPSAS第5号「借入費用」』に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

協議事項

1. 研修体制の整備のための会計教育財団(仮称)の設立に関する件

公認会計士試験合格者の増加や我が国におけるIFRS適用の検討開始を受け、協会内外の会計実務家に対する教育実施の体制整備を図るため、研修体制の整備のための会計教育財団(仮称)の設立について協議を行った。

2. 協会組織・ガバナンス改革に関する件

公開草案「協会の組織・ガバナンスの見直しについて - 論点整理と今後の方向性に関するディスカッション・ペーパー」に対する協会会員及び地域会からの意見を踏まえて取りまとめた「協会組織・ガバナンス改革要綱案」について協議を行った。

報告事項

1. IFAC総会及び理事会(ローマ会議)報告に関する件

平成20年11月11日から14日にかけてイタリアのローマにおいて開催されたIFAC年次総会及び理事会について報告があった。

2. CAPA執行委員会及び総会(ジャイプール会議)報告に関する件

平成20年11月23日にインドのジャイプールにおいて開催されたCAPA執行委員会及び総会について報告があった。

3. CDSB作業部会報告に関する件

平成20年10月30日にイギリスのロンドンにおいて開催されたCDSB作業部会について報告があった。

なお、このほか、主な審議・報告事項は次のとおりです。

Global Accounting Alliance (GAA) への加入に関する件

経営研究調査会からの意見具申『環境省「オフセット・クレジット(J-VER)制度案」に対する意見』に関する件

業種別委員会からの答申『業種別委員会報告第38号「投資事業有限責任組合における会計処理及び監査上の取扱い」の改正について』に関する件

中小企業の事業再生に関する要望に関する件

IFAC理事会及び審議会のメンバー就任に関する件

以上

(総務本部長 竹本 廣一)